

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【公開番号】特開 2021-100520 (P2021-100520A)
 【公開日】令和 3 年 7 月 8 日 (2021.7.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-030
 【出願番号】特願 2019-232988 (P2019-232988)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 11 日 (2021.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段を摸した画像表示である摸画像表示が表示されるとともに前記操作手段に対しての操作受付が許容される摸画像表示受付期間を発生可能であり、該摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて受付後表示及び受付後音出力の少なくとも一方を実行可能な受付期間実行手段と

を備え、

前記摸画像表示は、前記操作手段を摸した画像表示として周期的変化が現れるように表示可能とされる遊技機であって、

前記摸画像表示受付期間として、前記摸画像表示における周期的変化が所定時間単位で現れるように表示可能な短周期表示受付期間と、前記摸画像表示における周期的変化が前記所定時間単位で現れるように表示されることがなく該所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示可能な長周期表示受付期間とが少なくとも用意されており、

前記短周期表示受付期間では当該受付期間としての種別にかかわらず当該受付期間が終了するまでの間に前記操作受付が複数回にわたって許容されうるが、前記長周期表示受付期間では当該受付期間としての種別に応じて、当該受付期間が終了するまでの間に前記操作受付が 1 回しか許容されない場合と、当該受付期間が終了するまでの間に前記操作受付が複数回にわたって許容されうる場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記操作受付が複数回にわたって許容されうる受付期間として前記摸画像表示受付期間が発生した場合、該摸画像表示受付期間では、前記操作手段を複数回操作せずとも該操作手段を操作した状態に維持するだけで前記操作受付が複数回にわたってなされる場合と、前記操作手段を操作した状態に維持するだけでは前記操作受付が複数回にわたってなされず該操作手段を複数回操作したことを条件に前記操作受付が複数回にわたってなされる場合とがあるが、当該摸画像表示受付期間が前記短周期表示受付期間として発生した場合は、前記操作手段を複数回操作せずとも該短周期表示受付期間内で操作を開始して該操作し

た状態に維持するだけで前記操作受付が必ず複数回にわたってなされるようになっており、

さらに、

前記摸画像表示受付期間の発生に際しては、操作受付が許容される状態にあること、または操作受付が許容される状態になることを示唆する受付許容音が可聴出力されうるようになっており、

前記長周期表示受付期間が発生する場合は、前記受付許容音として、前記短周期表示受付期間が発生するときには可聴出力されない態様の音が可聴出力される場合があり、

さらに、

前記長周期表示受付期間が発生する場合は、前記受付許容音として、前記短周期表示受付期間が発生するときにも可聴出力される態様の音が可聴出力される場合がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段を摸した画像表示である摸画像表示が表示されるとともに前記操作手段に対しての操作受付が許容される摸画像表示受付期間を発生可能であり、該摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて受付後表示及び受付後音出力の少なくとも一方を実行可能な受付期間実行手段と

を備え、

前記摸画像表示は、前記操作手段を摸した画像表示として周期的変化が現れるように表示可能とされる遊技機であって、

前記摸画像表示受付期間として、前記摸画像表示における周期的変化が所定時間単位で現れるように表示可能な短周期表示受付期間と、前記摸画像表示における周期的変化が前記所定時間単位で現れるように表示されることがなく該所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示可能な長周期表示受付期間とが少なくとも用意されており、

前記短周期表示受付期間では当該受付期間としての種別にかかわらず当該受付期間が終了するまでの間に前記操作受付が複数回にわたって許容されうるが、前記長周期表示受付期間では当該受付期間としての種別に応じて、当該受付期間が終了するまでの間に前記操作受付が1回しか許容されない場合と、当該受付期間が終了するまでの間に前記操作受付が複数回にわたって許容されうる場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記操作受付が複数回にわたって許容されうる受付期間として前記摸画像表示受付期間が発生した場合、該摸画像表示受付期間では、前記操作手段を複数回操作せずとも該操作手段を操作した状態に維持するだけで前記操作受付が複数回にわたってなされる場合と、前記操作手段を操作した状態に維持するだけでは前記操作受付が複数回にわたってなされ

ず該操作手段を複数回操作したことを条件に前記操作受付が複数回にわたってなされる場合とがあるが、当該摸画像表示受付期間が前記短周期表示受付期間として発生した場合は、前記操作手段を複数回操作せずとも該短周期表示受付期間内で操作を開始して該操作した状態に維持するだけで前記操作受付が必ず複数回にわたってなされるようになっており、

さらに、

前記摸画像表示受付期間の発生に際しては、操作受付が許容される状態にあること、または操作受付が許容される状態になることを示唆する受付許容音が可聴出力されうるようになっており、

前記長周期表示受付期間が発生する場合は、前記受付許容音として、前記短周期表示受付期間が発生するときには可聴出力されない態様の音が可聴出力される場合があり、

さらに、

前記長周期表示受付期間が発生する場合は、前記受付許容音として、前記短周期表示受付期間が発生するときにも可聴出力される態様の音が可聴出力される場合がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2717

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2717】

また上述の通り、摸画像表示として期待度の異なる複数態様（図144（a）～（d））が用意されており、複数変動に跨らない「受付期間（例えば、第2の受付期間、第4の受付期間、第7の受付期間）」では、摸画像表示が、それら態様のいずれかとして表示されるようになっていいる。ただし、複数変動に跨るかたちで発生しうる「受付期間（例えば、第1の受付期間、第3の受付期間、第5の受付期間など）」では、複数態様のうち特定態様（例えば、図144（a））の摸画像表示しか表示されないようにすることが望ましい。ただし、複数変動に跨らない「受付期間（例えば、第2の受付期間、第4の受付期間、第7の受付期間）」と、複数変動に跨るかたちで発生しうる「受付期間（例えば、第1の受付期間、第3の受付期間、第5の受付期間など）」とのいずれにおいても、受け付けられた以降、摸画像表示の動的表示が継続されるようにすることが望ましい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2726

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2726】

また上述の通り、第1の遊技状態において発生した受付期間においては、摸画像表示は、複数態様（図144（a）～（d））のいずれかで表示されるようになっていいる。この点、第2の遊技状態において発生した受付期間においては、複数態様のうち特定態様（例えば、期待度の低い態様である図144（a））の摸画像表示しか表示されないようにすることが望ましい。このような構成によれば、摸画像表示として期待度の低い態様（図144（a））が現れた場合であっても、第2の遊技状態に制御されている状態にある可能性を遊技者に対し意識付けさせることができるようになることから、遊技興趣を好適に維持することができるようになる。